

本契約条件は APC から購入されるサービスの全契約に含まれるものです。本契約書及びその条件を注意深く熟読して下さい。

本契約書に於ける「お客様」又は「皆様」はサービスを購入するエンドユーザーであるお客様、「我々」はアメリカン・パワー・コンバージョン・コーポレーション又は皆様のビジネス対象であるその関連企業(以後個別に又は集合的に APC と呼びます)を意味します。

これは重要な文書であり、皆様の権利及び義務に影響を及ぼします。皆様に関係する除外事項及び制限事項もこの中に含まれます。本契約条件は通知なしに APC により変更されるかもしれません。

本契約書は、APC が文書により合意しない限り、他の文書や口頭により補足したり、変更したり、修正したりする事はできません。本契約書は、本契約書を受け取ってから 30 日以内に本契約に合意しない旨を文書により APC に通知し、APC の払戻し方針に従いサービスを解約しない限り、皆様の購入に適用されます。本契約書には論争解決条項も含まれています。以下をご覧ください。適用可能な国、領土、地域、又は州の中には、保証の制限、付随的又は派生的損害賠償の除外又は制限、あるいは取り消し又は払戻しの制限を認めない所もありますから、そうした場所ではこうした制限や除外は皆様には適用されません。準拠法の下に許される限り、APC はそういう制限及び除外事項を可能な限り本契約条件に含める所存です。

1. 「エンタイトルメント(権利確保)」: 皆様に提供されるサービスは、サービス購入のときに受け取る APC エンタイトルメント証明書に明記されているサービスに限られます。特定の製品につき 1 つのサービスしか得る資格がありません。これは製品のサービス「エンタイトルメント」と呼ばれています。複数の製品には複数のエンタイトルメントが必要です。エンタイトルメントにより、工場保証期限の後も製品が有効であるようにサービスプランを予め購入したり、工場保証を補足するサービス提供のためのサービスプランを購入したりできるようになります。エンタイトルメントは製品の工場保証に替わるものではありません。工場保証は本契約条件で規定される「エンタイトルメント」ではありません。合衆国大陸及び西ヨーロッパ以外の地域では入手不可能なエンタイトルメントもいくつかあります。

2. 制限: 以下の解約方針で特に規定されていない限り、エンタイトルメントの購入後 30 日を過ぎるとエンタイトルメントの払戻しはできません。エンタイトルメントが使用可能となるには製品登録が必要です。製品登録ができるのは購入日から 30 日以内です。製品が登録されるまではエンタイトルメントを得る資格はありません。本契約条件に列挙されている承認方法のいずれかを使って製品を登録しない限り、APC からサービスを得る資格は生じません。

譲渡: エンタイトルメントは製品を譲渡することにより譲渡可能です。但しその条件として、譲受人は本契約条項に合意し、合意の意思を示すため、上記の承認方法を使って製品及びエンタイトルメント継続を登録しなければなりません。

ある種の「3 フェーズ」製品のエンタイトルメントについては、その設置された製品が再配置又は移動された場合は、製品が譲渡されることによって譲渡されることはありません。

解約方針: 本解約方針は、既に遂行されたサービス又は使用済みの製品には適用されません。製品購入の日から 30 日以内であれば、APC はエンタイトルメントの解約を受け入れます。30 日以内の解約の場合は全額返済されます。解約手続きは購入した場所で行なわれます。エンタイトルメントの解約には、エンタイトルメントの登録に要求されたものと同じ情報が必要です。より詳細な情報に関しては購入された場所に問い合わせして下さい。

お取替え製品のエンタイトルメントの払戻しに関しては、払戻しの前に当該製品の返品が要求される場合があります。輸送費および取り扱い手数料は払戻しできません。準拠法により要求されていない限り、最初の 30 日が経過した後は払い戻しは無効です。準拠法で要求されている場合は、法的に要求されている返済金は比例配分法により求められます。こういう解約が新しい製品の工場保証に影響を及ぼすことはありません。適用可能な国、領土、地域、又は州の中には、解約制限を認めない所もあります。従って、本セクションに関する皆様の権利は地域の法律により異なります。

**登録に関する指示:**

<p>同封の登録キーにより購入されたサービス(この中には、これだけに限定されるものではありませんが、チャージアップも含まれます)</p>	<p>同封の登録キーなしで購入された他のサービス</p>
<p>ステップ 1: 製品書類と一緒に入っている製品用の必須エンタイトルメント登録用紙に記入します。</p> <p>製品用の必須エンタイトルメント登録用紙に正しく記入するには、以下の内容が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンタイトルメントがカバーするハードウェア製品の通し番号(ふつうユニットの裏にあります)。</li> <li>・登録キー: サービス製品の部品番号と通し番号(登録ラベル)。このラベルの情報は、必須エンタイトルメント登録用紙に書き写さなければなりません。</li> <li>・Symmetra 用のみ: フレーム、mim、rim、電池、及びパワーモジュールの通し番号は、Symmetra エンタイトルメント登録に必要です。</li> </ul> <p>ステップ 2: 必須エンタイトルメント登録用紙を APC へ下記の何れかの方法で提出。</p> <p>ウェブでオンラインへ: <a href="http://warranty.apc.com">http://warranty.apc.com</a>、あるいは</p> <p>郵送: 郵送料無料郵便、あるいは</p> <p>ファクシミリ: 必須エンタイトルメント登録用紙に記入されている番号へファックス*。</p>	<p>ステップ 1: APC が注文を受けた後に郵送されるハードウェア製品用の必須エンタイトルメント登録用紙に記入。</p> <p>ハードウェア製品用の必須エンタイトルメント登録用紙に正しく記入するには、以下の内容が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンタイトルメントがカバーするハードウェア製品の通し番号(ふつうユニットの裏にあります)。</li> <li>・Symmetra 用のみ: フレーム、mim、rim、電池、及びパワーモジュールの通し番号は、Symmetra エンタイトルメント登録に必要です。</li> </ul> <p>ステップ 2: 必須エンタイトルメント登録用紙を APC へ下記の何れかの方法で提出。</p> <p>郵送: 郵送料無料郵便、あるいは</p> <p>ファクシミリ: 必須エンタイトルメント登録用紙に記入されている番号へファックス*。</p>

\* 登録のプロセスには 7 営業日かかります。

**3. エンタイトルメントの一般条件**

・製品添付の文書に明記されている限界範囲外の環境条件で製品を操作する場合には、エンタイトルメントは無効となります。APC ハード及び/又はソフト製品が、APC ハード及び/又はソフト製品と互換性のない非 APC 製品と組み合わせられている場合も、エンタイトルメントは適用されません。

・もし APC の意向で、製品が公表されている明細事項を満たさず、欠陥がエンタイトルメント条件に該当するものである場合は、APC のみの選択により、部品又はサービスにかかった人件費なしに、欠陥部品の修理又は

交換が行なわれます。エンタイトルメントに基づいて修理又は交換された製品又は部品は、30日あるいは最初のサービスプラン期限の残余期間のいずれか長い方の期間中そのサービスプランの条件に従って保証されます。

・放置されていた製品、事故に遭った製品、誤用された製品、濫用された製品、悪用された製品、地方、州、全国の摘要電気規約によらない接続又は配線をしている製品、あるいは予め APC が文書により承認していない修理や変更を行なっている製品には、エンタイトルメントは適用されません。

・エンタイトルメントは、製品又は製品ソフトの無料アップグレードの権利をお客様に与えるものではありません。

・設置された製品をお客様が再配置又は移動することにより生じる損害の修理は、エンタイトルメントには含まれません。

・エンタイトルメントには、電気設置及び配線、あるいはソフト又は付属品の集積化は含まれません。

・エンタイトルメントは、APC が認可した職員によってのみ実行されます。

4. 特定エンタイトルメントの条件：本文書の終わりに掲げたエンタイトルメント製品の定義を参考に、以下の制限が皆様のエンタイトルメントに該当するかどうかご確認ください。

・エンタイトルメントの遂行以前に設置バイパススイッチがお客様により設置されていない場合は、作業遂行中の回路の電気に依存している全装置の電源を遮断する必要があるかもしれません。お客様は、遮断を行いサービスを遂行するための時間を通常の営業時間中に空けておく必要があります。設置バイパススイッチが存在し作動している場所、あるいは製品が作動していない場所では、当該製品は電力の中断又は不規則性あるいはロスへの保護を提供しないということをお客様にご注意しておきます。

・APC 認可の技師が交換部品を設置した場合、取り除かれた部品は、お客様の製品から切り離された時点で APC の財産になります。APC 認可の技師が製品の修理のときお客様が所有しているスペア部品を設置する場合、APC はお客様に無料で代替品を供給しなければなりません。APC 認可の技師に許されているのは、APC が指定した代替部品の設置だけです。APC は代替品と交換された使用済部品又は欠陥部品及び電池を取得し、それをお客様には追加経費を課すことなく適切な方法で処分します。

・予防保全又は緊急サービス訪問のときに必要となる代替部品及び電池に関しては、その部品や電池が工場保証又は当該エンタイトルメントによりカバーされていない場合は、APC の現在表示価格がお客様に課せられます。代替部品及び電池の現場への搬送及び代替部品及び電池の設置に関しては、その部品や電池が工場保証又は当該エンタイトルメントによりカバーされていない場合は、APC は現行時間料金でその価格をお客様に課します。APC は代替品と交換された使用済部品又は欠陥部品及び電池を取得し、それをお客様には追加経費を課すことなく適切な方法で処分します。

・(a) 予定の保全又は現場サービス訪問の遂行から 90 日と (b) 工場保証又はエンタイトルメントの期限の残余期間のうち何れか長い方の期間以内に、APC が設置した代替部品に重大な欠陥が生じた場合、あるいは APC による保全サービスの不備が唯一の原因で機能不全が生じた場合、APC はお客様に追加の経費を課すことなく、APC の選択により欠陥部品の修理又は取替え及び／又は再度の保全サービスを行ないます。しかし、その部品又はサービスが後日欠陥でないことが判明しそれが文書で示された場合は、APC は、適切と認められる現行時間料金、交通費、及び通常の部品代に基づく関連経費を回収する権利を有します。本条項の下の権利を遂行するには、こういう重大な欠陥が生じた日付あるいはそれが合理的に発見された日付から 7 日以内に、お客様は APC にそれを通知しなければなりません。

5. 解約：APC は未払い又は支払い遅延に対しエンタイトルメントを停止する権利を保有します。APC が文書により合意しない限り、各エンタイトルメントの支払いは一括前払いで行なわれます。支払金には売上税、VAT、及び／又は他の法定手数料は含まれていません。それらは適切な率でお客様が支払うべきものです。APC は理由の如何を問わず、15 日前にお客様

へ通知書を提出し、エンタイトルメントに関しお客様の支払額的全額払戻しを行なうことにより、エンタイトルメントの下にある義務を停止する権利を保有します。こういう解約は、新しい製品に与えられる工場保証には影響を及ぼしません。

6. 地方政府又は国の政府、規制機関、あるいは同様な公的権限を有する他の組織による予知できない行為により、既存のエンタイトルメント下にある APC の義務遂行にかかる経費が大幅に上昇した場合、地域の法律により認められている範囲内で、APC はそのような上昇価格をにお客様にも同様負担して頂く権利を保有します。APC の能力を越えた事情により義務遂行が妨害され、又は遅らされた場合、その範囲内で、APC はエンタイトルメント下の義務遂行を遅らせる権利を有します。そのような事情には、以下だけに限定されるものではありませんが、ストライキ、封鎖、事故、戦争、火災、電力削減又は入手不能、機械の故障、通常の供給源に於ける部品や資材の不足、自然災害、洪水、暴力行為、テロ行為、その他類似の偶発事件が含まれます。

7. 損害賠償：APC、その従業員、サービス提供者、又は代理人の直接の過失により生じた身体への傷害又は財物損壊に関しては、APC はお客様へ払戻しを行ないません。

APC サービス：エンタイトルメントの下に行なわれるサービスについては、APC は公認されている専門基準に従って遂行されることを保証します。APC のサービスがこの基準を遵守しない場合は、APC は無料でそういう欠陥のあるサービスを遂行し直します。本契約条件下の保証により生じる又はそれに関連して生じるクレームへの APC の賠償は、その主張の原因となる特定のサービスが完了した日から 30 日以内に APC が通知書を受け取ったクレームのみに限定されます。前述の保証は、明示的であれ黙示的であれ他の全ての保証に代わるものであり、明示的であれ黙示的であれ他の全ての保証及び表示を APC は明示的に否認するものです。その中には、以下だけに限定されるものではありませんが、商品性の黙示的保証又は特定目的の適合性が含まれます。

#### 標準工場保証サービス、一般情報

APC の限定工場保証は、限定保証カード、製品手引書、あるいは製品毎に提供される文書、及び APC のホームページ [www.apc.com](http://www.apc.com) に述べられています。そういう保証は皆様に具体的な法的権利を付与するものですが、皆様は国（あるいは司法管轄地域）により異なるその他の権利も有しているかもしれません。

保証期間中、APC 又は皆様の転売業者（保証サービスの提供を APC が承認した場合は、製品を明細書の状態に維持するため又はその状態に回復するため、ある種の修理及び交換サービスを無料で提供します。商品が設置される国で入手可能なサービスタイプに関しては、APC 又は皆様の転売業者がお知らせします。APC 又は皆様の転売業者は、その自由裁量権に基づいて、(1) 欠陥製品を修理又は交換します。あるいは、(2) 欠陥製品を修理又は交換する認可サービスセンターの場所を提供します。保証にあるサービスを得るには、以下の「トラブルシューティング及びガイドラインに電話する前に」に従った後、お客様支援（ユーザー手引書のサービスセクションを参照の事）から返却物資認可(RMA)番号を取得しなければなりません。製品は、問題の簡単な説明と購入日及び場所の証明を添えて、輸送費前払いで返却しなければなりません。

#### 国際保証サービス

保証サービス遂行の認可を受けている APC 認可の転売業者が皆様のシステムのサービスを行なう国又は地域に皆様が生住されている場合、保証サービスは、サービス国又は地域が提供している最寄りの倉庫へ返却、又は最寄りの修理工場への持ち込みなどのサービス配達方法を通じて保証期間

中入手が可能です。サービス方法及び手順は国又は地域により異なります。サービス又は部品によっては、全ての国又は地域で入手できないものもあります。ある国又は地域のサービスセンターの中には、ある特定タイプの機械のモデルに関し全てのサービスを提供できない所があるかもしれません。更に、国や地域によっては、サービス提供の時点で手数料や制限を課す所があるかもしれません。

保証サービス遂行の認可を受けている APC 認可の転売業者が皆様のシステムのサービスを行なう国又は地域に皆様がおられ、製品をサービス国又は地域が提供している最寄りの倉庫へ返却したり、最寄りの修理工場へ持ち込みたくない場合は、以下に掲げる関連の時間及び素材条件に基づき、その時の時間及び素材料金に従って、現場で修理サービスを購入することも可能です。

## トラブルシューティング及びガイドラインに電話する前に

### 電話する前に

電話の前に、以下のステップに従い自分で問題を解決できないかどうか試みて下さい。

- 全てのケーブルが接続されているかどうか確認。
- 電源のスイッチをチェックし、システムがオンになっているかどうか確認。
- システム文書のトラブルシューティング情報及びシステムに付いている診断器具を使用。
- APC 支援のウェブサイト <http://www.apc.com/support/> で、技術情報、ヒント、要領、及び新しいデバイスドライバをチェック。
- APC ウェブサイトの APC ディスカッションフォーラムを通じて質問。

### 文書の利用

APC システム及びプリインストールされたソフト(もしそれがあれば)に関する情報は、システム添付の文書の中に記載されています。文書には、印刷された手引書、オンラインの手引書、README ファイル、そしてヘルプファイルが含まれます。診断プログラム使用方法に関するシステム文書中のトラブルシューティング情報をご覧下さい。トラブルシューティング情報では、追加又は更新のデバイスドライバ又は他のソフトが必要と告げられるかもしれません。APC はワールドワイドウェブにホームページを開いていますので、そこで最新の技術情報を得たり、デバイスドライバや更新をダウンロードしたりできます。その頁にアクセスするには、<http://www.apc.com/support/> に行き、そこで指示に従って下さい。

### ワールドワイドウェブでヘルプ又は情報を得る

ワールドワイドウェブの APC ウェブサイトには、製品、サービス、及びサポートに関する最新の情報が掲載されています。サポートオプションなどの APC 製品に関するサービス情報は、<http://www.apc.com/support> で見つけられます。サポート頁には、問題解決のための多くの情報源及び方法が掲載されています。その中には例えば以下の内容も含まれます。

- 製品の最新デバイスドライバ及び更新をダウンロード。
- FAQ(頻繁にされる質問)をチェック。
- 問題解決のためのヒント及び要領をチェック。
- APC ディスカッションフォーラムに参加。
- 製品の技術更新に関する電子メール通知を設定。

### 電話する時

電話の際、以下の情報を前もって準備しておいて下さい。

- APC ハードウェア製品(もし入手可能であれば)の機械の種類及び型。
- APC ハードウェア製品の通し番号。
- 問題の説明。
- エラーメッセージの正確な内容。

- ハードとソフトのコンフィギュレーション情報。

## 現場での保証修理サービス

該当する保証期間中、以下の時間及び素材条件に基づき、その時の時間及び素材料金に従って、現場で修理サービスを購入できます。

1. 提供されるサービスは見積りの中で明記されているサービスに限られ、「入手可能な範囲で最善を尽くす」基準で実行されます。
2. 掛かった経費は、通話毎のサービスチャージの他にも適用可能な時間料金で請求されます。経費には、飛行機代、タクシー代、電車代、車のレンタル代、トール代、駐車料金、食事代、ホテル/モーテル代、その他要求されているサービス提供に必要な他の経費が含まれます。
3. 労賃は1時間毎のレートの増分でお客様にチャージされます。
4. 見積りに記されているサービス代はあくまでも見積価格です。新しく見つかった損傷によりサービスの追加が必要になった場合、APC は、その追加サービスに見合うだけの追加経費を適切な率で回収する権利を有しています。
5. 現場への訪問が APC との間で予約され、派遣された技師が自分のコントロールを越えた事情で要求された仕事を行なう事ができず、当該予約時間の少なくとも 48 時間前にお客様からその訪問のキャンセルがなかった場合、当該妨害の状況が予測不可能でお客様の合理的なコントロールを越えたものでない限り、その時点で適用可能な一訪問当たりの最低金額、消費時間分の料金、及び上述のセクション(4)で定義された合理的な関連経費がお客様に課せられます。再訪問が、既存の APC の確約を条件として、実行可能な限り迅速かつ早急に行われるよう再計画されます。再訪問を必要とする状態の中には、以下だけに限定されるものではありませんが、不適切な現場又は操作準備又は準備、虚偽的で正当化できない又は認可されていないサービス要求、不正確な指示、現場又はハードウェアへのアクセス不能、危険な労働条件などが含まれます。
6. 交換部品及び/又はサブアセンブリは APC の自由裁量により新品又は修復品で行なわれます。お客様のシステムを作動状態へ復帰するのに用いられる部品だけがお客様へ請求されます。交換部品は、交換される部品又はサブアセンブリが APC により修理可能であると決定されることを条件として、APC の現行修理交換率に基づいて請求されます。APC が修理不可能だと考える部品及び/又はサブアセンブリは、APC の現在表示価格に基づいてお客様に請求されます。交換される電池、ヒューズ、あるいは訪問サービス中に必要となる修理不可能部品に関しては、APC の現在表示価格がお客様にチャージされます。交換部品及び電池の現場への搬送及び交換部品及び電池の設置に関しては、APC は現行時間料金でお客様にチャージします。APC は代替品と交換された未使用部品及び消費済部品又は欠陥部品及び電池を取得し、それをお客様には追加経費を課すことなく適切な方法で処分します。
7. APC はその選択権に基づいて、APC の説明にあるような定期メンテナンスプログラムを購入する選択権をお客様に提供することができます。但し以下の 2 点を条件とします。(1)お客様はサービス訪問のとき予防サービスの実行を購入及び認可されること。(2)お客様はサービス提供のとき APC が決定する是正処置及び推薦する部品及び/電池の交換のすべてを購入及び認可されること。
8. もしサービスの実行から 90 日以内に APC が設置した代替部品に重大な欠陥が生じた場合、あるいは APC による保全サービスの不備が唯一の原因で機能不全が生じた場合、APC はお客様に追加の経費を課すことなく、APC の選択により欠陥部品の修理又は取替え及び/又は再度のメンテナンスサービスを行ないます。しかし、そういう部品又はサービスがその後欠陥でないことが半明しそれが文書で示された場合は、現行標準サービス料金、時間料金、交通費、及び通常の部品代に基づく関連経費を適切な価格分回収する権利を APC は有しています。本条項の下の権利を遂行するには、そういう重大な欠陥が現れた日付あるいはそれが合理的に発見された日付から 7 日以内に、お客様は APC にそれを通知しなければなりません。

ん。

9. 各サービス訪問及び部品搬送にかかる経費の支払い、APC が文書により別の合意を交わしていない限り、お客様の購買注文書又は見積認可書にお客様が記入したクレジットカードへチャージされます。費用には送料、売上税、VAT、及び/又は他の要求されている料金は含まれていません。そういう料金はお客様が適切な率で支払うべきです。支払い期間は正味30日間です。

**本契約条件は、APC から購入した製品及び APC から購入した全てのサービス・エンタイトルメントに関して APC が提供する全ての標準工場保証に含まれています。本条件を注意して熟読して下さい。**

各製品に付随する APC の限定工場保証の中で述べられている明示的保証以外、又は本契約条件の中でサービスに関して述べられている明示的保証以外は、APC は如何なるエンタイトルメントの下にあっても明示的にも黙示的にも追加の保証は行わず、従って事実関係であれ条例その他の法の執行であれ、商品性の保証又は条件、タイトル、非侵害、特定目的への適合性などを含め全ての明示的又は黙示的保証を否認します。APC は販売、設置、保全、又は APC 製品の使用に関連してこれ以外の責任は引き受けず、他の人がそういう責任を引き受けるのを認可することもありません。

契約に基づくものであれ、不法行為(過失を含む)に基づくものであれ、あるいは他の法的理論に基づくものであれ、付随的、派生的、間接的、特殊、又は懲罰的なあらゆるタイプの損害賠償、あるいは歳入又は利益のロス、ビジネスの喪失、情報又はデータの喪失、又は購入製品の販売、設置、使用、性能、機能不全、又は中断に伴って又はそれに関連して生じるその他の金銭的損失に関し、APC、その役員、取締役、関連団体、あるいは従業員は一切責任を負いません。本契約条件の下での損害賠償に関し APC が負う最大限の債務は、準拠法の許す範囲で、お客様が APC に支払った実際の金額を超えるものではありません。

国、領土、地方、又は州の中には、保証の継続期間を明示的にも黙示的にも認めない、あるいは付随的又は派生的損害賠償の除外又は制限を認めない、従ってそういう除外又は制限が皆様には適用されない所もあります。準拠法の下に許される限り、APC はそういう制限及び除外事項を可能な限り本契約条件に含める所存です。

8. 論争の解決：本契約の下にある当事者の権利及び義務は、「国際商品のための契約に関する 1980 年度国連会議」の条項は適用されません。APC、その代理人、従業員、継承者、譲受人又は関係者(本契約、その解釈、あるいはその違反、期間満了、又は正当性により又はその関係で生じる関係者であり、本契約により生じる関係には、準拠法の許す範囲で、本契約の署名者ではない第三者との関係も含まれます)に対する如何なる主張又は論争(先在、現在、又は将来の契約、不法行為、その他、条例、コモンロー、意図的不法行為、及び衡平法上の主張も含めて)も、拘束力のある仲裁機関により独占的かつ最終的に解決されるものとします。但し、こういう拘束力のある仲裁機関要求は、適用可能な工場保証書の下に APC に対して提起される苦情には適用されません。そういう主張は管轄裁判所によって争われます。

**北米に於ける消費者購入：**仲裁は、その時点で有効な手続き法典の下に、全国仲裁フォーラム(NAF)により管理されます(インターネットの <http://www.arb-forum.com>、あるいは電話番号 1-800-474-2371 によりアクセスできます)。仲裁はお客様と APC との間の論争のみに限定されます。仲裁判断は最終的なものであり各当事者に対し拘束力を有し、管轄裁判所の判決と見なすことができます。情報の取得もクレームの提出もミネソタ州ミネアポリスの次の住所をご利用下さい：NAF, P. O. Box 50191, Minneapolis, MN 55405。

**北米に於ける非消費者購入：仲裁の管理は、**その時点で有効な米国仲裁協

会(AAA)の商業規則の下に行われます。仲裁手続きはすべてマサチューセッツ州ボストンで行なわれ、マサチューセッツ州の法律が適用されます。

**ヨーロッパ：**仲裁は、その時点で有効な国際商業会議所(ICC)の商業仲裁規則により管理されます。論争を解決するには、当事者は ICC 規則に従って 3 人の仲裁人を選ばなければなりません。仲裁手続きは全て英国のロンドンで行なわれ、英国の法律が適用されます。本契約条件下の仲裁はすべて英語で行なわれます。

**アジア太平洋：**仲裁は、その時点で有効な国際商業会議所(ICC)の商業仲裁規則により管理されます。論争を解決するには、当事者は ICC 規則に従って 3 人の仲裁人を選ばなければなりません。仲裁手続きは全てオーストラリアのシドニーで行なわれ、オーストラリアの法律が適用されます。本契約条件の下での仲裁はすべて英語で行なわれます。

## 定義

**APC 工場訓練設置者：**工場訓練指定の認可という目的だけのために、APC が設計・提供する教室スタイル及び実地訓練の資格試験を受けそれに合格した個人と定義されます。どの個人がそういう資格を有するかを決定するのは APC の独占的責任です。APC は、当該資格を無効にし、その個人がもはや工場訓練設置者としての資格を持っていないようにする、単独の自由裁量権をいつでも行使できます。APC の工場訓練設置者は APC の直接の従業員であるかもしれませんが、APC との間にサービスパートナー合意書を交わした別会社の従業員であるかもしれません。工場訓練設置者として以前資格を有していたが、現在はサービスパートナー合意書の下に会社のために働いていない個人は、もはや工場訓練設置者の資格を保有してはいません。

**APC フィールドサービス技師(APC FSE)：**フィールドサービス技師指定の認可という目的のためだけに、APC が設計・提供する教室スタイル及び実地訓練の資格試験を受けそれに合格した個人と定義されます。どの個人がその資格を有するかを決定するのは APC の独占的責任です。APC は、当該資格を無効にし、ある個人のフィールドサービス技師の資格を剥奪する独占的な自由裁量権をいつでも行使できます。APC のフィールドサービス技師は APC 社内従業員であるか、あるいは APC との間にサービスパートナー合意書を交わした社外の雇用者であるかもしれません。FSE として以前資格を有していたが、現在はサービスパートナー合意書の下に会社のために働いていない個人は、APC FSE の資格をもはや保有してはいません。

**組立サービス：**このサービスは、最終インプット配線及びシステム起動の準備のために、InfraStruXure ソリューションの全部品を適切に開封、検査、位置決め、そして組み立てる権限を APC の工場訓練設置者に与えるものです。労賃と交通費も含まれます。但し電気又は機械系統の設置、起動又は製作サービスはこのサービスには含まれません。APC の工場訓練設置者は、全部品を開封し、肉眼で検査を行なうことにより CTO 報告書に必要な全装置が無傷で受納されたことを確認し、次に設置現場内にその装置の位置を決定し、ラック又はフレームの中だけに APC の部品を設置します。非 APC 部品の表面移動又は設置を必要とするお客様は、ネットワーク統合サービスを購入しなければなりません。更に、APC の職員は全ての包装素材をお客様の処理場又は処理容器まで運びます。APC はそれ以上のゴミ処理のためにお客様のベンダーとの間で取り決めを結ぶことはしませんし、ゴミの除去を外部の会社に依頼するような取り決めも行いません。

**起動サービス：**このサービスは、システムの正しい配線を確認し、APC ハードウェアに電源を与え、お客様に起動システムの基礎作動訓練を約 30 分間提供する権限を APC 認可の技師に与えます。起動中、設置されるハードウェアに関して総合的な診断テストが行なわれ、すべての操作モード

が APC 工場規格書に従って機能していることが確認されます。労賃と交通費も含まれます。但しシステムの電気系統の設置、又はソフト及び/又は付属品の統合はこのサービスの中には含まれません。ソリューションに関係している組立、ラック、キャビネット、又はフレームもこの中には含まれません。電気系統の設置、ソフトウェアの統合、組立サービス、又は更に包括的な訓練を必要としているお客様は、そうしたサービスを標準料金で購入できます。

**外部電池起動サービス**：このサービスは、予め組み立てられた後お客様の場所へ送られる APC UPS に関し、それに接続される APC 標準外部電池ソリューションのために特別に設計されたものです。APC 認可の技師は電源を入れ電池システムの機能を操作のあらゆるモードについて点検し、APC 規格書が遵守されていることを確認します。UPS 及び電池の配置が UPS 設置手引書に明記されている通りでない場合は、電気系統の設置及び電池キャビネットと UPS との間の配線又は接続はこのサービスの中には含まれません。更に、キャビネットが組み立てられていない状態で送られる場合は、外部電池キャビネットの組立もこの中には含まれません。このサービスは湿電池又は非 APC 供給の電池には適用されません。湿電池の起動サービスは取引価格によってのみ入手可能です。

**外部電池設置サービス**：このサービスは、組み立てられていない状態のお客様の場所へ送られる APC UPS に関し、それに接続される APC 標準外部電池ソリューションのために特別に設計されたものです。このサービスは、外部電池キャビネットを組み立て、外部電池を電池フレームに設置し、外部電池キャビネットと該当する UPS の間で配線を行なう権限を APC 認可の技師に与えます。APC 認可の技師は電源を入れ電池システムの機能を操作のあらゆるモードについて点検し、APC 規格書が遵守されていることを確認します。UPS 及び電池の配置が UPS 設置手引書で要求されそこに明記されている通りでない場合は、電気系統の設置及び電池キャビネットと UPS との間の配線又は接続はこのサービスの中には含まれません。このサービスは湿電池又は非 APC 供給の電池には適用されません。湿電池の起動サービスは取引価格によってのみ入手可能です。

**予防保全サービス**：このサービスは、設置された UPS、該当する内部組立部品、又は空調装置の状態と健全度を調査するための 1 回限りの現場訪問を提供し、必要であればファームウェアのアップグレードも行ないます。追加の現場訪問を望まれるお客様は、標準価格で追加訪問を購入しなければなりません。APC 認可の技師はハードウェアを肉眼及び電氣的に検査し、システムが明記されている技術及び環境規定のすべてを順守して機能していることを確認し、必要であれば調整を行ないます。労賃と交通費も含まれます。交換部品はこのサービスの中には含まれません。PM 訪問のとき部品が必要であることが判明し、工場保証又は部品をカバーする代替の延長サービス・エンタイトルメントでもユニットはカバーされていない場合、お客様は部品を標準料金で購入することができます。

**外部電池予防保全サービス**：このサービスは、設置された外部電池の状態と健全度を調査するための 1 回限りの現場訪問を提供します。追加の現場訪問を望まれるお客様は、標準価格で追加訪問を購入しなければなりません。外部電池は、APC 認可設置の一部として設置及び起動されるのであれば、APC が認定したものだけに限定されます。APC 認可の技師はハードウェアを肉眼及び電氣的に検査し、システムが明記されている技術及び環境規定のすべてを順守して機能していることを確認し、必要ならば調整を行ないます。労賃と交通費も含まれます。交換部品はこのサービスの中には含まれません。PM 訪問のとき部品が必要であることが分かり、工場保証又は部品をカバーする代替延長サービス・エンタイトルメントではユニットはカバーされていない場合、お客様は部品を標準料金で購入することができます。このサービスは湿電池又は非 APC 供給の電池には適用されません。湿電池の予防保全サービスは取引価格によってのみ入手可能です。

**一年延長保証**：この保証は、当該ユーザー手引書で規定されているユニットの工場保証を 1 年間延長し、交換部品、モジュール、又はユニットの翌日営業日配達を追加の輸送料なしで行ないます。営業日は月曜から金曜、午前 9 時から午後 5 時までです。延長保証は標準工場保証の期限満期前に購入しなければなりません。標準工場保証の期限満期前に延長保証が購入されない場合は、お客様は 1 回分の予防保全訪問を購入しそれを実行させることにより、延長保証エンタイトルメントを開始しなければなりません。現場サービスはこのサービスの中には含まれません。APC 認定のフィールドサービス技師が現場で部品又はシステム修理又は交換を必要とするお客様は、該当ユニットに関する現場サービス・エンタイトルメントを購入しなければなりません。

**一年現場サービス - 最善努力対応時間**：このサービスは APC のハードウェアに限り 1 年間の現場サービスを提供します。APC 認可技師は現場に到着して APC ハードウェアを診断又は修理します。サービス訪問の必要性を決定するのは、ひとえに APC の責任です。問題の装置の診断又は修理にサービス訪問は必要でないと APC が決定した場合、APC FSE はお客様の設備には派遣されません。部品も労働も交通もすべてこのエンタイトルメントに含まれています。現場サービス電話への対応時間は「最善の努力」です。最善の努力というのは、合理的な時間内にお客様の問題を解決するため APC が最大限の努力を払うことを意味し、4 時間、翌日、そして翌日営業日のエンタイトルメントの方が最善の努力エンタイトルメントよりも優先されます。「最善の努力現場サービス」というのは、お客様が技術支援に電話し問題点や誤作動を報告してから特定の時間内に APC が問題のシステムを修理又は交換する、ということの意味するものではありません。あるいは、問題のシステムを修理するための部品が現場サービスの時間枠内に届けられるという意味でもありません。問題を起こしたシステムの修理を迅速に行なうためには、お客様がスペア部品一式を購入し特定のユニットの場所に置いておかれることをお勧めします。スペア部品一式を購入されることにより、システムの修理を任された APC の認可技師に必要な部品がすぐ手に入る可能性が高くなります。このエンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置は、現場サービスエンタイトルメントではカバーされませんし、上述した内容のサービスも提供されません。エンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置に関してサービスが必要な場合は、時間と素材の面でその日アクセス可能な料金を支払うことによりそうしたサービスを手に入れます。現場サービス契約は標準工場保証の期限満期以前に購入しなければなりません。現場サービスエンタイトルメントを更新するには、お客様は 1 年に最低 1 回の予防保全訪問を購入しそれを実行しなければなりません。

**一年現場サービス - 翌営業日対応時間**：このサービスは APC のハードウェアに限り 1 年間の現場サービスを提供します。APC 認可技師は翌営業日に現場に到着して APC ハードウェアを診断又は修理します。サービス訪問の必要性を決定するのは、ひとえに APC の責任です。問題の装置を診断又は修理するのにサービス訪問は必要でないと APC が決定した場合、APC 認可の FSE はお客様の設備には派遣されません。部品も労働も交通もすべてこのエンタイトルメントに含まれています。現場サービス電話への対応時間は「翌営業日」です。営業日は月曜から金曜、午前 9 時から午後 5 時までと定義されます。APC の技術支援がお客様の電話を受けた後、フィールドサービス技師が翌営業日の午後 5 時(ローカル時間)までにお客様の場所に到着します。「翌営業日現場サービス」というのは、お客様が技術支援に電話し問題点や誤作動を報告してから特定の時間内に APC が問題のシステムを修理又は交換する、ということの意味するものではありません。あるいは、問題のシステムを修理するための部品が現場サービスの時間枠内に届けられるという意味でもありません。問題を起こしたシステムの修理を迅速に行なうためには、お客様がスペア部品一式を購入し特定のユニットの場所に置いておかれることをお勧めします。スペア部品一式を購入されることにより、システムの修理を任された APC の認可技師に必

要な部品がすぐ手に入る可能性が高くなります。このエンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置は、現場サービスエンタイトルメントではカバーされませんし、上述した内容のサービスも提供されません。エンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置に関してサービスが必要な場合は、時間と素材の面でその日アクセス可能な料金を支払うことによりそういうサービスを入手できます。現場サービス契約は標準工場保証の期限満期以前に購入しなければなりません。現場サービスエンタイトルメントを更新するには、お客様は1年に最低1回の予防保全訪問を購入しそれを実行しなければなりません。

**一年現場サービス - 翌日対応時間：**このサービスは APC のハードウェアに関してのみ1年間の現場サービスを提供します。APC 認可技師はお客様の電話を受けた日の翌日お客様の設備に到着してサービス訪問を開始し、本エンタイトルメントでカバーされている APC の装置を診断又は修理します。サービス訪問の必要性を決定するのは、ひとえに APC の責任です。問題の装置を診断又は修理するのにサービス訪問は必要でないと APC が決定した場合、APC 認可の FSE はお客様の設備には派遣されません。部品も労働も交通もすべてこのエンタイトルメントに含まれています。APC の技術支援がお客様の電話を受けた後、フィールドサービス技師が翌暦日の午後5時(ローカル時間)までにお客様の場所に到着します。「**翌日現場サービス**」というのは、お客様が技術支援に電話し問題点や誤作動を報告してから特定の時間内に APC が問題のシステムを修理又は交換する、ということの意味するものではありません。あるいは、問題のシステムを修理するための部品が現場サービスの時間枠内に届けられるという意味でもありません。問題を起こしたシステムの修理を迅速に行なうためには、お客様がスペア部品一式を購入し特定のユニットの場所に置いておかれることをお勧めします。スペア部品一式を購入されることにより、システムの修理を任された APC の認可技師に必要な部品がすぐ手に入る可能性が高くなります。このエンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置は、現場サービスエンタイトルメントではカバーされませんし、上述した内容のサービスも提供されません。エンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置に関してサービスが必要な場合は、時間と素材の面でその日アクセス可能な料金を支払うことにより当該サービスは入手可能です。現場サービス契約は標準工場保証の期限満期以前に購入しなければなりません。現場サービスエンタイトルメントを更新するには、お客様は1年に最低1回の予防保全訪問を購入しそれを実行しなければなりません。

**一年現場サービス - 4 時間対応時間：**このサービスは APC のハードウェア

アに限り1年間の現場サービスを提供します。本エンタイトルメントでカバーされている APC の装置の診断又は修理にサービス訪問が必要であると決定された時から4時間以内に、APC 認可技師がお客様の設備に到着します。サービス訪問の必要性を決定するのは、ひとえに APC の責任です。問題の装置を診断又は修理するのにサービス訪問は必要でないと APC が決定した場合、APC 認可の FSE はお客様の設備には派遣されません。部品も労働も交通もすべてこのエンタイトルメントに含まれています。お客様は、現場サービスの購入と一緒に1年に最低1回の予防保全訪問を購入しそれを実行しなければなりません。4時間現場サービスは、お客様が技術支援に電話し問題点や誤作動を報告してから4時間以内に APC が問題のシステムを修理又は交換する、ということの意味するものではありません。あるいは、問題のシステムを修理するための部品がそうした電話があつてから4時間以内に届けられるという意味でもありません。問題を起こしたシステムの修理を迅速に行なうためには、お客様がスペア部品一式を購入し特定のユニットの場所に置いておかれることをお勧めします。スペア部品一式を購入されることにより、システムの修理を任された APC の認可技師に必要な部品がすぐ手に入る可能性が高くなります。このエンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置は、現場サービスエンタイトルメントではカバーされませんし、上述した内容のサービスも提供されません。エンタイトルメントの証明書に記載されている通し番号以外の番号を付けている装置に関してサービスが必要な場合は、時間と素材の面でその日アクセス可能な料金を支払うことによりそうしたサービスは入手可能となります。現場サービス契約は標準工場保証の期限満期以前に購入しなければなりません。現場サービスエンタイトルメントを更新するには、お客様は1年に最低1回の予防保全訪問を購入しそれを実行しなければなりません。

**7x24x365(1日24時間365日)電話技術支援：**生の技術支援が1日24時間、週7日、年365日アクセス可能です。電話支援技師は、ケース番号を提供し、ユニットの問題部分を追跡し、スペア部品を送り、APC 認可のフィールドサービス技師、必要であれば問題箇所の専門家を派遣します。上述の活動を完了する必要があるかどうか決定するのは、ひとえに APC の責任です。そうした活動を行なう必要がないと決定した場合は、APC は何事も行ないません。APC 技術支援に際しては、問題のユニットについて良く知っているお客様の関係者が現場及びお客様のソリューションの場所において、ソリューション・エンタイトルメントの調査とユニットの問題追跡の面で必要な情報を支援技師に提供しなければなりません。お客様の関係者が問題のユニットの現場にいない場合は、APC の技術支援はユニットの問題追跡もその他何らの活動も行ないません。